

# ブリティッシュ・コロンビア大学

## 留学報告書

学部学科・研究科専攻	工学部航空宇宙学科航空学専攻		留学時学年	2年
留学先	国	カナダ	大学/機関	ブリティッシュ・コロンビア大学
期間	2026年1月4日～2026年3月23日			
	短期	中期	長期	計 3ヶ月
	※○で囲んでください。			

### [1] 参加したコースの時間数と時間割

- 授業時間数： 時間
- 科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

#### 【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
例) 9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
8時30分～12時 13時～14時45分 (1月5日～2月26日)	○	○	○	○			
9時～12時30分 13時30分～15時45分 (3月2日～3月20日)	○	○	○	○	○ (9時～12時30分)		

### [2] クラス編成や授業方法について教えてください。

【例】クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等

1月から2月はEAPという英語の授業や必修英語の授業のように、文章を読んだりリスニングをしたり、テストがありました。クラスメイトは東海大学の学生がほとんどで残りは外国の方でした。3月からはプログラムが変わりクラスメイトのほとんどが日本人でした。Aspireはスピーキング特化のコースで、基本的な文法や、プロジェクトをしながら英語でのコミュニケーション能力を身につけるといものでした。EAPの教材は購入した教科書を3冊、Aspireは先生からの配布資料を使用しました。両プログラムを通じて午前はリーディングやライティングなどを主に学習し、午後はディスカッションやスピーチ、プレゼンテーションなどを含めたスピーキングやリスニングを主に学習しました。

### [3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

ブリティッシュ・コロンビア大学の ELI では、同大学の本科に在籍している学生が担当する「CA ( Cultural Assistants)」という活動がありました。このプログラムでは、昼休みや授業のない金曜日、または週末に、バンクーバーのダウンタウンへ出かけたり、ゲームを楽しんだりします。私はこの活動に積極的に参加し、英語を母語とする CA の学生と交流する機会を増やすとともに、ELI での友人関係を広げることができました。また、ほかのプログラムの留学生とも交流しました。

### [4] よく利用した施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

図書館  
NEST

### [5] 宿舎 (寮やホームステイ) での生活について教えてください。

部屋：1 部屋 1 人で使用

様子：

ホストファミリー 3 人と他のホームステイの学生 1 人と 2 月末にきた学生 1 人で過ごしました。私のホストファミリーはセルビアから来た方でした。また、シングルマザーでした。食事は朝は自分でキッチンにあるものを使って準備し、昼と夜はホストマザーが準備してくれました。しかしホストマザーは仕事をしていたので忙しくホストブラザーも学校があったため思ったよりも一緒に過ごす時間が少なく家では一人で過ごす時間が多かったです。

### [6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

#### ● 楽しかったこと：

さまざまな国から来た学生と交流できたことです。授業やアクティビティを通して、多くの友人を作ることができ、文化について学ぶ良い機会になりました。また、CA ( Cultural Assistants) の活動に参加し、バンクーバーのダウンタウンへ行ったり、ゲームをしたりしたこともとても思い出に残っています。英語を使ってコミュニケーションを取る楽しさを実感できたことは、大きな収穫でした。

#### ● 苦労したこと：

苦労したことは英語でのコミュニケーションです。最初は相手の言っていることが聞き取れなかったり、自分の考えをうまく伝えられなかったりして、とても大変でした。また、文化や生活習慣の違いにも戸惑うことがありました。しかし、積極的に話すことを意識し、友人や先生に助けをもらうことで、少しずつ英語力とコミュニケーション能力を伸ばすことができました。

この 3 ヶ月の留学経験を通して、英語力だけでなく、自分から行動する大切さや文化理解の重要性を学ぶことができました。

## [7] 留学の成果について教えてください

### 1) 語学力の向上：

カナダのプリティッシュ・コロンビア大学での 3 ヶ月間の留学を通して、英語力は大きく向上しました。特にリスニングとスピーキングの力が伸び、最初は聞き取れなかった会話も徐々に理解できるようになりました。会話の内容を完全に理解することが難しい場面が多くありました。しかし、授業や日常生活、CA（Cultural Assistants）の活動を通して英語に触れる機会が増えることで、徐々に会話の流れを理解できるようになりました。

### 2) 専門知識の向上：

授業では英語を使ってさまざまなトピックについて学ぶ機会があり、文化理解や国際的な考え方についての知識を深めることができました。また、ディスカッションやグループワークを通して、自分の意見を論理的に伝える力も身につきました。

自分から積極的に話しかけたり、ディスカッションに参加したりすることができるようになり、実践的なコミュニケーション能力が向上しました。

### 3) 自己成長など：

留學生活を通して、自分から行動する力や挑戦する姿勢が身につきました。慣れない環境の中で生活することで、問題解決能力や適応力も向上しました。また、さまざまな国の人と関わることで視野が広がり、自分の考え方にも変化が生まれました。

## [8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学を充実させるためには、積極的に行動することがとても大切だと思います。最初は英語がうまく話せなくても、間違いを恐れずに自分から話しかけることが成長につながります。また、授業だけでなく、CAの活動やイベントなどにも積極的に参加することで、多くの友人を作り、より多くの経験を得ることができると思います。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

	内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ	旅行会社に支払った経費(授業料、フライト代他)	0
2	中期・長期留学者のみ	フライト代	302830
3	中期・長期留学者のみ	滞在費(寮費・ホームステイ代など)	620000
4	教材費		30000
5	保険代		40000
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)		940000
7	個人的な買い物		0
8	その他( )		0
9	留学に関する費用 (1 から 8 の合計)		1932830
10	受給した奨学金(奨学金名: 東海大学国際交流奨学金)		100000
11	留学に関する費用総額 (上記 9 から 10 を引いた額)		1832830







